【資源エネルギー庁／PwC／東京電力 PG／ランディス+ギア】

スマートメーターの最新動向とその先

日　時　2026 年１２月１４日（月）　午後１時～４時５０分
受講方法　会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(２週間、何度でもご視聴可)
会　場　紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4－1 ニューオータニガーデンコート1F

Ⅰ. 次世代スマートメーターの導入や活用状況について　【13:00～13:50】

電力取引の前提となる計量法や特定計量制度について概説した上で、次世代(第二世代)スマートメーターの新たな機能や動向を紹介する。あわせて、スマートメーターから得られる電力データに関し、制度や利活用の可能性について解説する。

1. 計量法と特定計量制度について
2. 次世代(第二世代)スマートメーターの機能と動向について
3. スマートメーターから得られる電力データ活用について
4. 質疑応答／名刺交換

経済産業省 資源エネルギー庁 電力･ガス事業部 政策課 電力産業･市場室 専門職 安治 遼祐 氏

Ⅱ. スマートメーターの海外動向と DER の普及・活用に向けた展開　【14:00～14:50】

再生可能エネルギーや分散型エネルギーリソース(DER)の普及が進む中、スマートメーターに期待される役割も広がっている。本講演では、各国におけるスマートメーターの導入状況を概観するとともに、デマンドレスポンス(DR)などへの活用事例や、DER のさらなる普及・活用に向けた各国の取り組みを紹介する。

1. 各国におけるスマートメーターの導入状況
2. スマートメーターを活用したユースケース
3. DER の普及・活用に向けた各国の取り組み
4. 今後の課題・展望
5. 質疑応答／名刺交換

PwC コンサルティング合同会社 エネルギー・素材事業部 パートナー 竹内 大助 氏

Ⅲ. 次世代スマートメーターを活用した DR 実証と社会実装に向けた取り組み　【15:00～15:50】

再生可能エネルギーや EV、蓄電池等の DER の普及拡大に伴い、電力系統では需給調整や系統混雑への対応が重要な課題となっている。本講演では、DER 活用拡大の背景や DR Ready 化の必要性について紹介するとともに、次世代スマートメーターを活用した DR 実証の立ち上げ経緯や取り組み内容を紹介する。また、DER 機器の DR Ready 化および情報管理の方策など、将来の DR および DER 活用を支える取り組みについて紹介するとともに、その実現に向けた課題と今後の展望について説明する。

1. DER 普及拡大と電力系統が抱える課題
2. 次世代スマートメーターを活用した DR 実証の立ち上げ
3. 次世代スマートメーターを活用した DR 実証の取り組み紹介
4. DR および DER 活用を支える取り組みと今後の展望
5. 質疑応答／名刺交換

東京電力パワーグリッド株式会社 グループ事業推進室 データプラットフォーム事業推進グループ
副主任 米田 琢見 氏

Ⅳ. エナジーインテリジェンス(EI)時代の到来　【16:00～16:50】

～インテリジェントメーターへ進化するスマートメーター：最新動向とユースケース～

北米や豪州では、高度な計算機能を搭載したスマートメーターの導入が始まりつつある。DR 導入コストの低減、配電網の故障地点の特定、効率的な系統増強計画への活用などが期待されている。本講演では、こうした最新動向とユースケースをご紹介する。

1. 計量からグリッドエッジセンサーへの進化
2. グリッドエッジにおけるイノベーション
3. グリッドエッジアプリのユースケース
4. 北米における導入動向
5. 質疑応答／名刺交換

ランディス＆ギアジャパン株式会社 代表取締役社長 高見 栄造 氏

ＰＲＯＦＩＬＥ　安治　遼祐（あじ　りょうすけ）氏

2022 年 4 月より資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部政策課。2023 年 10 月より中小企業庁長官官房総務課および同庁経営支援部イノベーションチーム。2025 年 7 月より資源エネルギー庁電力・ガス事業部電力産業・市場室。

ＰＲＯＦＩＬＥ　竹内　大助（たけうち　だいすけ）氏

総合電機メーカー、日系コンサルティングファームを経て、2019 年に PwC コンサルティング合同会社に入社。電力・エネルギー分野における制度・規制動向の調査をはじめ、電力情報・制御分野のソリューション開発、新規事業創出、IT 構築などに従事。

ＰＲＯＦＩＬＥ　米田　琢見（よねだ　たくみ）氏

東京大学大学院にて電気系工学を専攻し、EV カーシェアリングと充放電制御に関する研究に従事。修士課程修了後、東京電力パワーグリッド株式会社に入社。変電設備の保守業務およびエネルギーマネジメントシステム・系統用蓄電池の開発に従事。現在は、次世代スマートメーターを活用した DR 実証事業の取りまとめ、事業を推進中。

ＰＲＯＦＩＬＥ　高見　栄造（たかみ　えいぞう）氏

米カリフォルニア大学卒、サンタクララ大学法科大学院卒。日本ヒューレット・パッカードで電力業界向けビジネス推進の責任者を務め、スマートメーターや共同検針、IoT 基盤の国内導入を推進した。分社化に伴い、2017 年に DXC テクノロジー・ジャパンにて執行役員・製造・流通・ユーティリティー事業統括を経て、2020 年から現職。

●受　講　料　　各受講方法　1名につき　**29，700円**(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金**11，000円**（税込）で承ります。

●お申込方法　　二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図（会場受講のみ）をメール（PDF）にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
（セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください）
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、**「開催1週間前まで」**にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法　　請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。（遅れる場合はご相談下さい）

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

＜1＞Zoom にてライブ配信致します。
＜2＞お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、
開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

＜1＞開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
＜2＞お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
＜3＞動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

12月14日（月）	「スマートメーターの最新動向とその先」	申込日　月　日
貴 社 名		
所 在 地	〒	

いずれかの□に必ず✔をお入れ下さい。（アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。）

□ 会場受講	□ ライブ配信	□ アーカイブ配信

氏 名（フリガナ）		所属部署・役職	
ＴＥＬ	（　　）　－	ＦＡＸ	（　　）　－
Ｅ－mail		ブロック体でのご記入をお願いいたします。	

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。　K

通信欄	

詳細・お申込はこちら↓

┓**主催　公益財団法人 原総合知的通信システム基金**

■事務局（お申込み・お問い合せ先）　株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX ０３－５５３２－８８５１

〒105-0003　東京都港区西新橋2－6－2　ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850／E-mail：info@ssk21.co.jp／URL：https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。　　２６６６０－E